

外交防衛委員会

委員一覧 (21名)

委員長	福山 哲郎 (民主)	北澤 俊美 (民主)	岸 信夫 (自民)
理事	風間 直樹 (民主)	佐藤 公治 (民主)	山本 一太 (自民)
理事	広田 一 (民主)	榛葉 賀津也 (民主)	山本 順三 (自民)
理事	佐藤 正久 (自民)	田中 直紀 (民主)	山口 那津男 (公明)
理事	島尻 安伊子 (自民)	山根 隆治 (民主)	小熊 慎司 (みん)
理事	山本 香苗 (公明)	猪口 邦子 (自民)	山内 徳信 (社民)
	加藤 敏幸 (民主)	宇都 隆史 (自民)	舛添 要一 (改革)
			(24. 3. 22 現在)

(1) 審議概観

第180回国会において本委員会に付託された案件は、条約4件（いずれも本院先議）、内閣提出法律案1件及び本院議員提出法律案1件（本院継続）の合計6件であり、条約4件を承認、内閣提出法律案1件を可決し、本院議員提出法律案1件を継続審査とした。

また、本委員会付託の請願23種類147件のうち、1種類12件を採択した。

〔条約及び法律案の審査〕

多国間外交、国際機関への協力の推進

欧州復興開発銀行を設立する協定の改正は、民主化及び市場指向型経済への移行を進める地中海の南部及び東部の諸国に対する国際協力を推進するため、欧州復興開発銀行の業務の地理的範囲をこれら諸国に拡大すること等について定めるものである。偽造品の取引の防止に関する協定は、知的財産権を侵害する物品の拡散を防止するため、民事上の執行、国境措置、刑事上の執行、デジタル環境における執行の分野において知的財産権に関する効果的な執行の枠組み等について定めるものである。二千六年の海上の労働に関する条約は、国際労働機関において

採択された船員に関する既存の条約等を統合し、国際的に広く受け入れられるべき労働基準を設定するとともに、その実効性を高めるため、寄港国検査等の措置について定めるものである。千九百九十四年の関税及び貿易に関する一般協定の譲許表第三十八表（日本国の譲許表）の修正及び訂正に関する確認書は、世界貿易機関設立協定に含まれている我が国の譲許表に関し、医薬品関連の関税撤廃の対象産品の見直しに伴う修正及び訂正を確認するものである。委員会においては、欧州復興開発銀行の支援対象の中東・北アフリカ諸国への拡大の意義とこれら諸国における雇用創出等我が国の協力、偽造品取引防止協定を欧州議会が否決した理由と我が国の今後の取組、偽造品取引防止協定によるインターネットの利用規制強化に対する懸念とその対応、偽造品の拡散防止に向けた中国など協定締約国拡大のための外交努力、医薬品関連の関税撤廃について我が国の対応が毎回遅れる理由等について質疑が行われ、いずれも全会一致をもって承認された。

外交実施体制の整備 在外公館の名称及び位置並びに在外公館に勤務する外務公

務員の給与に関する法律の一部を改正する法律案は、新たに外交関係を開設したクック諸島及び南スーダン共和国に大使館を新設すること、米国の在ポートランド総領事館及びドイツの在ハンブルク総領事館を廃止すること、既設の在外公館に勤務する外務公務員の在勤基本手当の基準額を改定すること、住居手当の支給に関する制度を改正すること等について規定するものである。委員会においては、本法案の成立の遅れに伴う影響、大使館150館体制の具体化、在南スーダン大使館の早急な実館化、在勤手当の適正化と生計費調査の在り方等について質疑が行われ、全会一致をもって可決された。なお、戦略的に大使館の実館化を進めること等の9項目から成る附帯決議を行った。

〔国政調査〕

3月22日、外交の基本方針について玄葉外務大臣から、国の防衛の基本方針について田中防衛大臣から、それぞれ所信を聴取し、外交の基本方針及び国の防衛の基本方針について質疑を行った。

3月27日、北朝鮮による「人工衛星」打ち上げ予告への対応、弾道ミサイル等への対処、防衛大臣の職責、核セキュリティ

ティ、東京電力福島第一原子力発電所事故への対応、ODA、在外公館の整備、普天間飛行場移設問題等について質疑を行った。

3月28日、予算委員会から委嘱された平成24年度外務省予算・防衛省予算等の審査を行い、質疑を行った。

4月17日、北朝鮮によるミサイル発射事案と我が国の外交防衛政策等について田中防衛大臣及び玄葉外務大臣から報告を聴取した後、質疑を行った。

6月14日、国の防衛の諸施策について6月4日就任した森本防衛大臣から発言があった。

6月19日、国の防衛の諸施策について質疑を行った。

7月26日、在日米軍基地へのMV22オスプレイ配備、農林水産物等中国輸出促進協議会の事業、北方領土問題、尖閣諸島をめぐる問題、太平洋・島サミット等について質疑を行った。

8月28日、日米安全保障・防衛協力、日朝協議、竹島問題、尖閣諸島をめぐる問題、シリア情勢、在日米軍基地へのMV22オスプレイ配備等について質疑を行った。

(2) 委員会経過

○平成24年3月22日(木) (第1回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 外交、防衛等に関する調査を行うことを決定した。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 外交の基本方針に関する件について玄葉外務大臣から所信を聴いた。
- 国の防衛の基本方針に関する件について田中防衛大臣から所信を聴いた。
- 平成24年度外務省、防衛省及び独立行政法人

国際協力機構有償資金協力部門関係予算に関する件について玄葉外務大臣及び田中防衛大臣から説明を聴いた。

- 外交の基本方針に関する件及び国の防衛の基本方針に関する件について玄葉外務大臣、田中防衛大臣、渡辺防衛副大臣、山根外務副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

風間直樹君(民主)、小熊慎司君(みん)、山内徳信君(社民)、佐藤正久君(自民)、

猪口邦子君（自民）、宇都隆史君（自民）、
山本香苗君（公明）

○平成24年3月27日（火）（第2回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 北朝鮮による「人工衛星」打ち上げ予告への対応に関する件、弾道ミサイル等への対処に関する件、防衛大臣の職責に関する件、核セキュリティに関する件、福島第一原子力発電所事故への対応に関する件、ODAに関する件、在外公館の整備に関する件、普天間飛行場移設問題に関する件等について玄葉外務大臣、田中防衛大臣、山根外務副大臣、渡辺防衛副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

広田一君（民主）、佐藤正久君（自民）、山本一太君（自民）、宇都隆史君（自民）、山本香苗君（公明）、小熊慎司君（みん）、山内徳信君（社民）

○平成24年3月28日（水）（第3回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成二十四年度一般会計予算（衆議院送付）
平成二十四年度特別会計予算（衆議院送付）
平成二十四年度政府関係機関予算（衆議院送付）

（外務省所管、防衛省所管及び独立行政法人国際協力機構有償資金協力部門）について田中防衛大臣、玄葉外務大臣、渡辺防衛副大臣、山根外務副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

佐藤正久君（自民）、宇都隆史君（自民）、山本香苗君（公明）、小熊慎司君（みん）、山内徳信君（社民）

本委員会における委嘱審査は終了した。

○平成24年4月17日（火）（第4回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 北朝鮮によるミサイル発射事案と我が国の外交防衛政策等に関する件について田中防衛大臣及び玄葉外務大臣から報告を聴いた後、玄葉外務大臣、田中防衛大臣、長浜内閣官房副長官、渡辺防衛副大臣及び政府参考人に対し

質疑を行った。

〔質疑者〕

風間直樹君（民主）、佐藤正久君（自民）、山本一太君（自民）、山本香苗君（公明）、桜内文城君（みん）、山内徳信君（社民）、舛添要一君（改革）

○平成24年6月14日（木）（第5回）

- 国の防衛の諸施策に関する件について森本防衛大臣から発言があった。

○平成24年6月19日（火）（第6回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 国の防衛の諸施策に関する件について森本防衛大臣、玄葉外務大臣、齋藤内閣官房副長官、渡辺防衛副大臣、中根経済産業大臣政務官、城井文部科学大臣政務官、下条防衛大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

広田一君（民主）、佐藤正久君（自民）、宇都隆史君（自民）、島尻安伊子君（自民）、山本香苗君（公明）、小熊慎司君（みん）、山内徳信君（社民）

○平成24年7月26日（木）（第7回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 在日米軍基地へのMV22配備に関する件、農林水産物等中国輸出促進協議会の事業に関する件、北方領土問題に関する件、尖閣諸島をめぐる問題に関する件、太平洋・島サミットに関する件等について玄葉外務大臣、森本防衛大臣、渡辺防衛副大臣、山根外務副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

猪口邦子君（自民）、佐藤正久君（自民）、島尻安伊子君（自民）、山本香苗君（公明）、はたともこ君（生活）、小熊慎司君（みん）、山内徳信君（社民）

- 欧州復興開発銀行を設立する協定の改正の受諾について承認を求めるの件（閣条第8号）
偽造品の取引の防止に関する協定の締結について承認を求めるの件（閣条第9号）
二千六年の海上の労働に関する条約の締結について承認を求めるの件（閣条第10号）
千九百九十四年の関税及び貿易に関する一般

協定の譲許表第三十八表（日本国の譲許表）の修正及び訂正に関する確認書の締結について承認を求めるの件（閣条第11号）

以上4件について玄葉外務大臣から趣旨説明を聴いた。

○平成24年7月31日（火）（第8回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 欧州復興開発銀行を設立する協定の改正の受諾について承認を求めるの件（閣条第8号）
偽造品の取引の防止に関する協定の締結について承認を求めるの件（閣条第9号）
二千六年の海上の労働に関する条約の締結について承認を求めるの件（閣条第10号）
千九百九十四年の関税及び貿易に関する一般協定の譲許表第三十八表（日本国の譲許表）の修正及び訂正に関する確認書の締結について承認を求めるの件（閣条第11号）

以上4件について玄葉外務大臣、森本防衛大臣、下条防衛大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った後、いずれも承認すべきものと議決した。

〔質疑者〕

山本一太君（自民）、宇都隆史君（自民）、佐藤正久君（自民）、山本香苗君（公明）、佐藤公治君（生活）、小熊慎司君（みん）、山内徳信君（社民）

（閣条第8号）

賛成会派 民主、自民、公明、生活、みん、社民、改革

反対会派 なし

（閣条第9号）

賛成会派 民主、自民、公明、生活、みん、社民、改革

反対会派 なし

（閣条第10号）

賛成会派 民主、自民、公明、生活、みん、社民、改革

反対会派 なし

（閣条第11号）

賛成会派 民主、自民、公明、生活、みん、社民、改革

反対会派 なし

○平成24年8月28日（火）（第9回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 日米安全保障・防衛協力に関する件、日朝協議に関する件、竹島問題に関する件、尖閣諸島をめぐる問題に関する件、シリア情勢に関する件、在日米軍基地へのMV22配備に関する件等について玄葉外務大臣、森本防衛大臣、長浜内閣官房副長官、渡辺防衛副大臣、吉田国土交通副大臣、山根外務副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

風間直樹君（民主）、猪口邦子君（自民）、宇都隆史君（自民）、石川博崇君（公明）、佐藤公治君（生活）、小熊慎司君（みん）、山内徳信君（社民）

- 在外公館の名称及び位置並びに在外公館に勤務する外務公務員の給与に関する法律の一部を改正する法律案（閣法第18号）（衆議院送付）について玄葉外務大臣から趣旨説明を聴き、同大臣、森本防衛大臣、長浜内閣官房副長官、渡辺防衛副大臣、石田内閣府副大臣、吉田国土交通副大臣、藤田財務副大臣、山根外務副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

〔質疑者〕

島尻安伊子君（自民）、佐藤正久君（自民）、山本香苗君（公明）、佐藤公治君（生活）、小熊慎司君（みん）、山内徳信君（社民）

（閣法第18号）

賛成会派 民主、自民、公明、生活、みん、社民、改革

反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。

○平成24年9月7日（金）（第10回）

- 請願第1267号外11件は、採択すべきものにして、内閣に送付するを要するものと審査決定し、第78号外134件を審査した。
- インド洋におけるテロ対策海上阻止活動及び海賊行為等対処活動に対する補給支援活動の実施に関する特別措置法案（第176回国会参第1号）の継続審査要求書を提出することを決定した。

- 外交、防衛等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。